



東京武蔵村山RC
第47代クラブ会長
倉内 淳



Weekly Report

第2266回例会 2019年5月8日 国際ロータリー第2580地区

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを!

本日の例会

「全員クラブ協議会及び次
年度準備例会」18時 五色

2018~19年度RIテーマ



次回の例会

東京福生RC50周年
記念式典・祝賀会
フォレスト・イン昭和館

【第2265回例会週報】2019年4月24日(水)

司会 酒寄 好夫 会場運営委員長

点鐘 倉内 淳 会長

会務報告続き...

ORLI卒後コース講習開催のご案内

- ・日時：6/10(月) 13時~登録
- ・場所：ホテルグランドパレス

○ガバナー補佐エレクト研修最終回と懇親会のご案内

- ・日時：5/14(火) 研修14時30~
懇親会17時30~
- ・場所：ホテルグランドパレス

斉唱

それでこそロータリー
ソングリーダー
中澤 英雄 会員



幹事報告 比留間 一義 幹事

○2017-18年度多摩分区幹事会「第4回親睦ゴルフ会」ご案内

- ・日時：6/7(金) 集合 8時15分
- ・場所：青梅ゴルフ倶楽部

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	23名	86.67%	80.00%→86.67%

○事前メーカーキャップ

- 田中 伸彦 会員 (第6回現・新分区連絡会)
- 木内 敬三九 会員 (//)
- 比留間 孝司 会員 (地区研修協議会)

○メーカーキャップ 第2263回例会

- 木内 敬三九 会員 (地区研修協議会)
- 金井 一三 会員 (//)

○出席免除会員

- 原田 友義 会員 榎本 昭 会員

委員会報告

○情報委員会 波多野 晃夫 委員長

- ・4月号のロータリーの友より参考になる箇所がありましたので一緒に考えてみて下さい。
- ①高速のサービスエリアの駐車線が斜めにひかっている理由は
・停めやすいとか出やすいとかの意見が多いと思いますが逆走防止の役目もあるそうです。
- ②100m毎にkmのポストがあり、1km毎に緊急電話が設置されている(定期的に設置されている)
- ③トネルは短いものを除く入口から出口が見えないようにわざと造られている。理由は出口(明るさ)が見えると早く出ようという意識が働きスピードの出し過ぎによる事故の未然防止のためです。

ゴルフ場ソウキも直ぐです。余裕を持った運転を心掛け、事故のないようお過ごし下さい。

会務報告 倉内 淳 会長

○東京臨海RCより地区研修協議会御礼状が届いております。

○2018-19年度青少年交換来日学生帰国前報告会、来日学生・派遣予定学生合同歓送会

- ・日時：6/16(日) 13時~受付
- ・会場：学士会館

***4/23 (火) 地区研修協議会参加者**

- ・会長、幹事部門
内野 均 次年度地区副幹事
嶋田 哲男 次年度会長、佐藤 貢 次年度幹事
- ・クラブ奉仕部門
新海 正人 次年度委員長
- ・職業奉仕部門
前川 優大 次年度副委員長
- ・社会奉仕部門
宮崎 茂夫 次年度委員長
- ・国際奉仕部門
比留間 孝司 次年度委員長
- ・青少年奉仕部門
木内 敬三九 次年度委員長
- ・ロータリー財団部門
藤野 豊 次年度委員
- ・米山奨学部門
金井 一三 次年度委員
- ・クラブ研修リーダー
倉内 淳 代理受講

地区協議会報告

**会長・幹事部門発表 嶋田 哲男 次年度会長
新本 博司 ガバナーエレクト**

色々な事を共有して年間過ごし、その事を心に植え付けて欲しい。またロータリー活動で得る事の出来る感動による幸せの輪を広げて欲しい。

重点項目

1. 公共イメージと認知度の向上
 - ①地区公共イメージ向上委員会の立ち上げ
 - ②ロータリー活動を一般の方々にPRするイベントとして地区・分區・クラブでロータリーデーを開催する事を推奨。
2. 奉仕の実践
奉仕をどの様に行っていくか、迷うクラブもあると思います。クラブ単位で行うのがロータリーの奉仕です。社会奉仕委員会は、どの様な奉仕が出来るか情報の発信場所となり地域行政と話し合い地域の困り事を探し出し、社会との繋がりを持ってクラブを引っ張って頂きたい。実践あってこそその公共イメージ向上です。
3. 青少年奉仕活動の強化
マローン会長は、青少年奉仕活動に大変な理解を示しています。ローターアクト・インターアクトの設置や青少年交換のホストファミリーの問題の解決も重要です。

研修リーダー（上山 昭治 研修リーダー）
新本ガバナーを支援出来るような研修を行う。
重点 公共イメージアップ
青少年奉仕の強化 2点を軸に

嶋田 哲男 会長方針

- 2019～2020年度クラブテーマ
「笑顔と和の心でロータリーを成長させよう」
ロータリーの原点である「つながり」の気持ちを大切に楽しく工夫を凝らした例会づくりを行い、ロータリー活動を通して会員同士の理解を深めましょう。クラブがより魅力的になれば仲間が広がります。また研修によりロータリーの本質を学び、クラブの活性化、地域社会への奉仕活動を実のあるものにしませう
1. 会員どうしのつながりを深めよう
 2. 奉仕の精神の理解を深めクラブを活性化
 3. ロータリーの知識を深めロータリーの良さを感じよう
 4. クラブの未来を考えるクラブ戦略委員会の定期開催

研修の中ではメーキャップを年間通して可能にしたらどうかという提案がありました。戦略委員会については1年単位のサイクルではなく2年以上3年以上と複数年単位で計画を立案すること。2017年のアンケートのとりまとめが参考に公表されました。戦略委員会についてクラブの40%が既に検討中で当地区は10%であった。当クラブもスタートしたばかりですが、内容も良いものにしたいのでご協力をお願いします。

**クラブ奉仕部門発表 新海 正人 次年度委員長
【次年度のクラブ奉仕委員会】**

- ①2019-20年度のクラブ奉仕委員会は地区の五大奉仕を始め例年と同じく各委員会、各クラブに対してのサポートとしての役割を果たして参ります。
- ②第2580地区方針をブランディングとして捉え「奉仕の実践」「親睦」「公共イメージと認知度の向上」を各クラブで考えてみましょう。
- ③次年度は次代に向けてクラブ奉仕の役割を考えながら委員会運営をしていく。

社会奉仕部門発表 宮崎 茂夫 次年度委員長

研修の中では地域の困っている人のニーズや意見を聴取し活動する。当クラブでは社会福祉協議会へ既に訪問しニーズを聴取しています。プロジェクターのニーズがあり、社協が貸出しすれば多数の団体が助かるとの説明を受けました。希望の風奨学金について積極的に推進して頂きたいとの要望も併せてありました。

ロータリー財団部門 藤野 豊 次年度委員

- ・地区補助金事業は75万円のうち60万円の補助金が支給されます。7月～9月の申請となりますので早期にしっかりと組織の立ち上げが必須です。
- ・2019年-20年度地区のR財団寄付目標のお知らせがありました。前年度同様、一人当たり230ドル目標となります。つきましては年会費の納入時に、会員一人当たり最低150ドル以上の寄付をお願い致します。

米山奨学委員会部門 金井 一三 次年度委員

RCでは2万人の奨学生の受け入れを実施してきた。当地区では37人、福井地区が最高で50名です。年間6,000万円の費用がかかります。日本の文化と心を世界に発信するうえで大切な事業ですので皆様のご協力をお願いします。

クラブ研修リーダー部門 倉内 淳 代理

- グループ毎のデスクッション形式で行われました。研修の進め方や内容について意見を出し合いました。
- ・研修ができていないクラブが多い
 - ・テーブル毎のデスクッション形式は効果的
 - ・炉辺は若者会員の意見を聞くのに効果がある等の意見が多かった。



ニコニコBOX (小澤 秀人 親睦副委員長)

- * 宮崎正巳会員⇒選挙に際し、ご支援いただきましたRCの皆さんに感謝申し上げます。議会もロータリーも頑張ってください。宜しくお願い致します。
- * 宮崎茂夫会員⇒宮崎正巳さん当選おめでとうございます。これからの4年間市議会議員としてまた、ロータリアンとして活躍して下さい。

◆ 今回計 7,000円 累計 1,012,000円